

2024年度 自己評価のまとめ

保育所保育指針において、保育士及び保育所の自己評価、並びにその公表が努力義務とされています。

このことを踏まえ、南行徳せいわ保育園では保育の質の向上を図る為に、まず職員各々が自身の反省を行い、それを元に園長を中心に職員全体で園の評価を行いました。また、保護者の皆様にもご協力をいただき、今年度の保育についてのご意見を頂戴し、下記のようにまとめました。尚、職員の自己評価の公表については、控えさせていただきます。

①自己評価(園全体)

②保護者アンケート

③総評

自己評価表

(園全体用)

評価日：令和 7 年 3 月 31 日

南行徳せいわ保育園

2024. 4. 1～2025. 3. 31

第1 保育園の運営管理

評価項目	評価
職員の職務（役割や責任の範囲など）を明確にしているか。 A) 職員の職務（役割や責任の範囲など）を明確にしており、職員の共通理解も十分も図られている。 B) 職員の職務（役割や責任の範囲など）を明確にしているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 職員の職務（役割や責任の範囲など）を明確にせず、職員の共通理解も図っていない。	A
職員の労働環境や意向を把握し、必要に応じて改善する仕組みが構築されているか。 A) 職員の労働環境や意向を定期的に把握し、改善する仕組みが十分構築されている。 B) 職員の労働環境や意向を定期的に把握する仕組みはあるが、改善する仕組みが十分ではない。 C) 職員の労働環境や意向を把握せず、改善する仕組みもない。	A
職員の福利厚生や健康維持のための取組を行っているか。 A) 職員の福利厚生や健康維持のための取組を十分行っている。 B) 職員の福利厚生や健康維持のための取組を行っているが、十分ではない。 C) 職員の福利厚生や健康維持のための取組を行っていない。	A
個人情報の保護に配慮した保育園の運営を行っているか。 A) 個人情報の保護や守秘義務に関する規程などを整備しており、職員の共通理解も図られている。 B) 個人情報の保護や守秘義務に関する規程などを整備しているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 個人情報の保護や守秘義務に関する規程などを整備せず、職員の共通理解も図っていない。	A
保育の提供に関する記録を整備しているか。 A) 保育の提供に関する記録を行う書類を整備しており、その種類や内容も十分である。 B) 保育の提供に関する記録を行う書類を整備しているが、その種類や内容が十分ではない。 C) 保育の提供に関する記録を行う書類を整備していない。	A
保育の提供等に関する話し合いの場を設けているか。 A) 保育の提供等に関する話し合いの場を設けており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 保育の提供等に関する話し合いの場を設けているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 保育の提供等に関する話し合いの場がなく、職員の共通理解も図っていない。	A
保育園にある各種マニュアルについて、検証・見直しを行っているか。 A) 各種マニュアルの検証・見直しを行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 各種マニュアルの検証・見直しを行っているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 各種マニュアルの検証・見直しを行わず、職員の共通理解も図っていない。	A
保育園の利用開始（保育の提供）に際し、保護者に重要事項説明書の交付及び説明を行っているか。 A) 重要事項説明書の交付及び説明を行っており、保護者から同意書を受領している。 B) 重要事項説明書の交付及び説明を行っているが、保護者から同意書を受領していない。 C) 重要事項説明書の交付及び説明を行っていない。	A
・実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についての体制を整備し、積極的な取組をしているか。 A) 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についての体制を整備し、積極的な取組を実施している。 B) 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についての体制を整備してはいるが、積極的な取組には至っていない。 C) 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についての体制を整備せず、教育・研修が行われていない。	B

第2 保育の内容

評 価 項 目	評価
子どもの発達を理解し、保育指針に示す『生命の保持』に関する援助を適切に行っているか。 A) 適切な援助を行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。	A
子どもの発達を理解し、保育指針に示す『情緒の安定』に関する援助を適切に行っているか。 A) 適切な援助を行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。	A
子どもの発達を理解し、保育指針に示す『健康』を踏まえた保育を提供しているか。 A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。	A
子どもの発達を理解し、保育指針に示す『人間関係』を踏まえた保育を提供しているか。 A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。	A
子どもの発達を理解し、保育指針に示す『環境』を踏まえた保育を提供しているか。 A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。	B
子どもの発達を理解し、保育指針に示す『言葉』を踏まえた保育を提供しているか。 A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。	A
子どもの発達を理解し、保育指針に示す『表現』を踏まえた保育を提供しているか。 A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。	A
保育指針に示す『保育に関わる全般的な配慮事項』を踏まえた保育を提供しているか。 A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。	A
乳児に対し、保育指針に示す『乳児保育に関わる配慮事項』を踏まえた保育を提供しているか。 A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。	A

1～2歳児に対し、保育指針に示す『3歳未満児の保育に関わる配慮事項』を踏まえた保育を提供しているか。 A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。	A
障害のある子どもに対し、保育指針にある『障害のある子どもの保育』を踏まえた保育を提供しているか。 A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。	A
保育目標に対して、目標達成のために適切な保育を提供しているか。 A) 適切な保育を提供し、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、目標達成に向けた適切な保育は提供していない。 C) 職員の共通理解が不十分で、目標達成に向けた適切な保育も提供していない。	A

第3 保育の計画及び評価

評 価 項 目	評価
保育園の保育理念や子どもの発達過程を踏まえて、全体的な計画を編成しているか。 A) 保育理念や子どもの発達過程を踏まえた全体的な計画を編成しており職員の共通理解も十分図られている。 B) 保育理念や子どもの発達過程を踏まえた全体的な計画を編成しているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 全体的な計画を編成せず、職員の共通理解も図っていない。	A
全体的な計画に基づき、指導計画を作成しているか。 A) 全体的な計画に基づき、指導計画を作成しており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 全体的な計画に基づき、指導計画を作成しているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 全体的な計画を作成せず、職員の共通理解も図っていない。	A
保育の提供結果について評価し、指導計画の見直しを行っているか。 A) 指導計画の見直しを行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 指導計画の見直しを行っているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 指導計画の見直しを行わず、職員の共通理解も図っていない。	A
職員の自己評価を行っているか。 A) 自己評価を行っており、職員が自己評価の目的や意義を十分理解している。 B) 自己評価を行っているが、職員が自己評価の目的や意義を十分理解していない。 C) 自己評価を行わず、職員が自己評価の目的や意義も理解していない。	A
保育園の自己評価を行っているか。 A) 自己評価を行っており、その結果を保育園の運営に十分反映させている。 B) 自己評価を行っているが、その結果を保育園の運営に十分反映させていない。 C) 自己評価を行っていない。	A

第４－１ 健康及び安全（子どもの健康支援）

評 価 項 目	評価
子どもの健康状態、発育及び発達状態を把握しているか。 A) 子どもの健康状態、発育及び発達状態を把握しており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 子どもの健康状態、発育及び発達状態を把握しているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 子どもの健康状態、発育及び発達状態を把握せず、職員の共通理解も図っていない。	A
子どもの健康診断を行っているか。 A) 入園時及び１年に２回の健康診断を行っており、その結果を保護者に伝えている。 B) 入園時及び１年に２回の健康診断を行っているが、その結果を保護者に伝えていない。 C) 入園時及び１年に２回の健康診断を行っていない。	A
感染症を予防するための取組を行っているか。 A) 感染症を予防するための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、感染症を予防するための取組が十分ではない。 C) 感染症を予防するための取組が不十分で、職員の共通理解も図っていない。	B
感染症発生時の体制や対応方法などを定めているか。 A) 感染症発生時の体制や対応方法などを定めており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 感染症発生時の体制や対応方法などを定めているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 感染症発生時の体制や対応方法などを定めてなく、職員の共通理解も図っていない。	A
保育園において与薬をする場合、与薬に対する対応方法などを定めているか。 A) 対応方法などを定めており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 対応方法などを定めているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 対応方法などを定めてなく、職員の共通理解も図っていない。	A

第４－２ 健康及び安全（環境及び衛生管理）

評 価 項 目	評価
子どもが心地よく落ち着いて過ごすことができる環境を整備しているか。 A) 子どもが心地よく落ち着いて過ごすことができる環境を整備している。 B) 子どもが心地よく落ち着いて過ごすことができる環境を整備しているが十分ではない。 C) 子どもが心地よく落ち着いて過ごすことができる環境を整備していない。	A
衛生管理のための取組を行っているか。 A) 衛生管理のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、衛生管理のための取組が十分ではない。 C) 衛生管理のための取組を行ってなく、職員の共通理解も図っていない。	A

第４－３ 健康及び安全（事故防止及び安全管理）

評 価 項 目	評価
事故防止や安全管理のための取組を行っているか。 A) 事故防止や安全管理のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 事故防止や安全管理のための取組を行っているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 事故防止や安全管理のための取組がされてなく、職員の共通理解も図っていない。	A

事故発生時の体制や対応方法などを定めているか。 A) 事故発生時の体制や対応方法などを定めており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 事故発生時の体制や対応方法などを定めているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 事故発生時の体制や対応方法などを定めてなく、職員の共通理解も図っていない。	A
災害に対する安全確保のための取組を行っているか。 A) 災害に対する安全確保のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 災害に対する安全確保のための取組を行っているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 災害に対する安全確保のための取組がされてなく、職員の共通理解も図っていない。	A
災害時の体制や対応方法などを定めているか。 A) 災害時の体制や対応方法などを定めており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 災害時の体制や対応方法などを定めているが、職員の共通理解が十分ではない。 C) 災害時の体制や対応方法などを定めてなく、職員の共通理解も図っていない。	A

第4-4 健康及び安全（食育の推進）

評価項目	評価
子どもが食事を楽しむことができる環境を整えたり、工夫をしているか。 A) 子どもが食事を楽しむことができる環境を整えたり、工夫をしている。 B) 子どもが食事を楽しむことができる環境を整えたり、工夫をしているが十分ではない。 C) 子どもが食事を楽しむことができる環境を整えたり、工夫をしていない。	A
子どもにふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしているか。 A) 子どもの喫食状況を把握しており、献立の作成や調理も工夫している。 B) 子どもの喫食状況を把握しているが、献立の作成や調理を工夫が十分ではない。 C) 子どもの喫食状況を把握してなく、献立の作成や調理も工夫していない。	A
食物アレルギーを持つ子どもなどに対して、適切な対応を行っているか。 A) 主治医からの指示や嘱託医からの助言を受け、保護者と連携して対応している。 B) 主治医からの指示や嘱託医からの助言を受け、保護者と連携して対応しているが十分ではない。 C) 主治医からの指示や嘱託医からの助言を受けてなく、保護者とも連携していない。	A

第5 保護者に対する支援

評価項目	評価
保護者に対して、保育の内容や子どもの様子などを伝える取組を行っているか。 A) 保護者に伝える取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、保護者に伝える取組が十分ではない。 C) 保護者に伝える取組を行ってなく、職員の共通理解も図っていない。	A
保護者との相互理解のための取組を行っているか。 A) 保護者との相互理解のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、保護者との相互理解のための取組が十分ではない。 C) 保護者との相互理解のための取組を行わず、職員の共通理解も図っていない。	A

虐待などの疑いがある子どもの早期発見のための取組を行っているか。 A) 虐待などの疑いがある子どもの早期発見のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、虐待などの疑いがある子どもの早期発見のための取組が十分ではない。 C) 虐待などの疑いがある子どもの早期発見のための取組を行わず、職員の共通理解も図っていない。	A
保護者からの相談・意見・苦情解決のための取組を行っているか。 A) 相談・意見・苦情解決のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。 B) 職員の共通理解は図られているが、相談・意見・苦情解決のための取組が十分ではない。 C) 相談・意見・苦情解決のための取組を行わず、職員の共通理解も図っていない。	A

第6-1 職員の資質向上（園長の責務）

評 価 項 目	評価
園長自身が保育園の運営に必要な法令等を理解するための取組を行っているか。 A) 保育園の運営に必要な法令等を理解するための取組を適切に行っている。 B) 保育園の運営に必要な法令等を理解するための取組を行っているが十分ではない。 C) 保育園の運営に必要な法令等を理解するための取組を行っていない。	A
保育園の運営に必要な関係機関などを把握しているか。 A) 関係機関などの役割や連絡方法などを把握しており、職員への周知も行っている。 B) 関係機関などの役割や連絡方法などを把握しているが、職員への周知が十分ではない。 C) 関係機関などの役割や連絡方法などを把握していない、又は職員への周知を図っていない。	A
職員が保育園の運営に必要な法令等を理解するための機会を設けているか。 A) 職員が保育園の運営に必要な法令等を理解するための機会を適切に設けている。 B) 職員が保育園の運営に必要な法令等を理解するための機会を設けているが十分ではない。 C) 職員が事業の運営に必要な法令等を理解するための機会を設けていない。	A
保育園の保育の質の向上のための取組に対し、指導力を発揮しているか。 A) 保育園の保育の質の向上のための取組に対し、指導力を十分発揮している。 B) 保育園の保育の質の向上のための取組に対し、指導力を発揮しているが十分ではない。 C) 保育園の保育の質の向上のための取組に対し、指導力を発揮していない。	A
事業の改善に向けた取組に指導力を発揮しているか。 A) 事業の改善のための取組に対し、指導力を十分発揮している。 B) 事業の改善のための取組に対し、指導力を発揮しているが十分ではない。 C) 事業の改善のための取組に対し、指導力を発揮していない。	B

第6-2 職員の資質向上（職員の研修等）

評 価 項 目	評価
職員の資質向上に関する基本姿勢を明示しているか。 A) 職員の知識や技術の修得に関する基本姿勢を明示している。 B) 職員の知識や技術の修得に関する基本姿勢を明示しているが十分ではない。 C) 職員の知識や技術の修得に関する基本姿勢を明示していない。	A

職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されているか。 A) 職員一人ひとりについて、教育・研修の機会が確保され、適切に教育・研修が実施されている。 B) 職員一人ひとりについて、教育・研修の機会が確保されているが、参加等が十分でない。 C) 職員一人ひとりについて、研修機会が確保されていない。	A
定期的に研修計画の評価・見直しを行っているか。 A) 研修成果の評価を定期的に行っており、次の研修計画に反映している。 B) 研修成果の評価を定期的に行っているが、次の研修計画に反映していない。 C) 研修成果の評価を定期的に行っていない。	A

○保育実践における保育の気づきと振り返り、及び今後の取り組みについて

昨年度末から今年度末にかけての職員の離職がなく、また年度途中に入職した職員も経験のある職員だったことから、保育計画やその内容が昨年度より充実し、職員もゆとりをもって保育にあたっていたと思います。

毎月の職員会議においてマニュアルの見直しをしたり、事故防止や不適切保育、感染症対応などの研修を行い、職員の共通理解を図ることができました。しかしながら、感染症対策においては、十分に配慮してきたつもりでしたが、園の環境に適した更なる工夫も必要と感じました。また、各職員が積極的にキャリアアップ研修をはじめとした外部研修を受講したことも、個人及び園全体のレベルアップに繋がりました。

全体的に職員の年齢層が若干低く、知識や経験においてはベテラン職員が多い園にはかなわない部分もありますが、その分毎日元気に温かく子ども達と接することで信頼関係を築いたり、保護者の皆様に対しても真摯に向き合い、苦情をいただくこともありませんでした。

来年度は、副主任やリーダーを中心に、これまで以上に自分達で日々の保育やより楽しい行事計画を立て、園を盛り上げていってもらえたらと思います。保護者の皆様に対しても、子育ての悩みに耳を傾けるだけでなく、専門職としての知識も踏まえた助言を行い、一緒にお子様のことを考えていけるよう努めていきたいと思います。

また、現場を職員に任せつつ、いざという時には園長が指導力を発揮したり、姉妹園や連携園、第三者評価などの外部機関との交流も充実させていく必要があると感じました。

園長 山倉 京

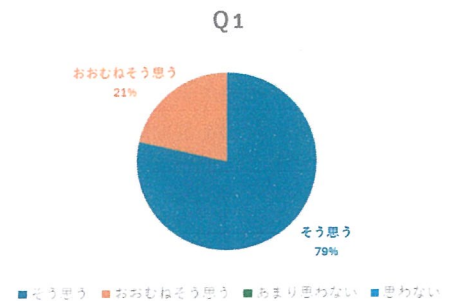
令和6年度 保護者評価アンケート

令和7年3月25日
南行徳せいわ保育園

この度はアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
16名中14名の方が回答(回答率87%)してくださいました。

Q1. 本園の保育理念「自立心、感性豊かな心を育む」、及び保育目標「いろいろな世界に興味を持ち、活発に行動する」に沿って、発達に応じた適切な保育がされていたと思いますか。

- ・そう思う…11名
- ・おおむねそう思う…3名
- ・あまり思わない…0名
- ・思わない…0名



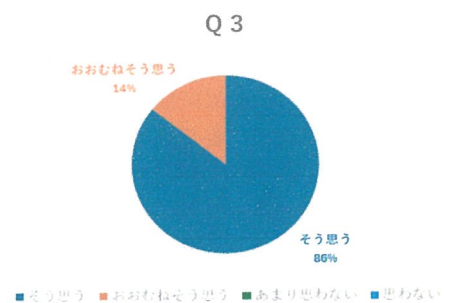
Q2. 個人情報の保護に配慮した保育園の運営を行っていたと思いますか。

- ・そう思う…11名
- ・おおむねそう思う…3名
- ・あまり思わない…0名
- ・思わない…0名



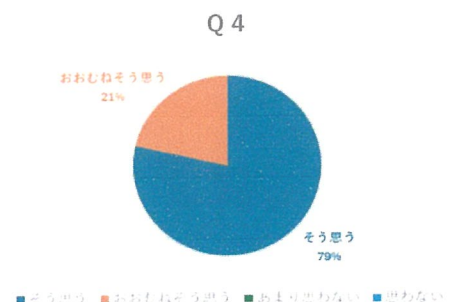
Q3. 保育園の利用開始に際し、保護者の皆様に重要事項説明書の交付、及び入園のしおりなどを用いた園の説明を行っていたと思いますか。

- ・そう思う…11名
- ・おおむねそう思う…3名
- ・あまり思わない…0名
- ・思わない…0名



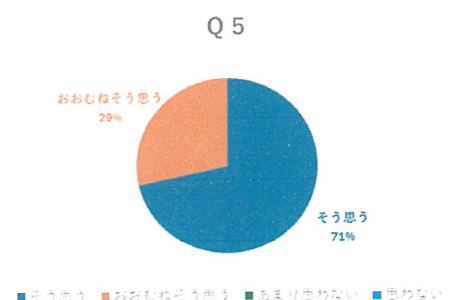
Q4. 保育園での怪我や病気に対して、適切に対応していると思いますか。

- ・そう思う…11名
- ・おおむねそう思う…3名
- ・あまり思わない…0名
- ・思わない…0名



Q5. 感染症を予防するための対策ができていたと思いますか。

- ・そう思う…11名
- ・おおむねそう思う…3名
- ・あまり思わない…0名
- ・思わない…0名



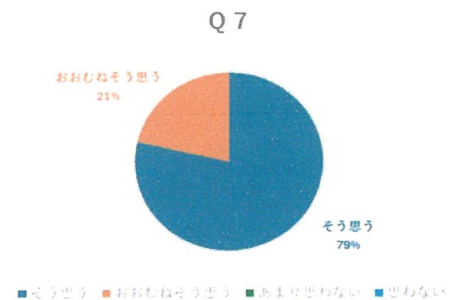
Q6. 子どもが心地よく落ち着いて過ごすことができる環境を整備していると思いますか。

- ・ と思う…11名 ・ おおむねと思う…3名
- ・ あまり思わない…0名 ・ 思わない…0名



Q7. 事故防止や安全管理のための取り組み(防犯カメラなど)ができていたと思いますか。

- ・ と思う…11名 ・ おおむねと思う…3名
- ・ あまり思わない…0名 ・ 思わない…0名



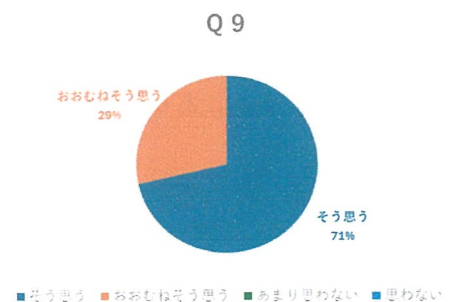
Q8. 災害に対する安全確保の取り組み(避難訓練など)ができていたと思いますか。

- ・ と思う…11名 ・ おおむねと思う…3名
- ・ あまり思わない…0名 ・ 思わない…0名



Q9. 毎日の食事やおやつ、食育活動(行事食含む)などを通して、子どもが食事を楽しむことができる工夫がされていたと思いますか。

- ・ と思う…11名 ・ おおむねと思う…3名
- ・ あまり思わない…0名 ・ 思わない…0名



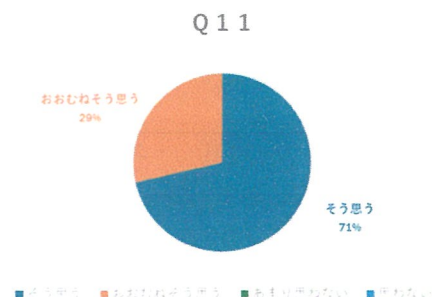
Q10. 連絡帳や送迎時、SNSなどを通じて、保護者の皆様に、保育の内容や子どもの様子などが伝わっていたと思いますか。

- ・ と思う…11名 ・ おおむねと思う…3名
- ・ あまり思わない…0名 ・ 思わない…0名



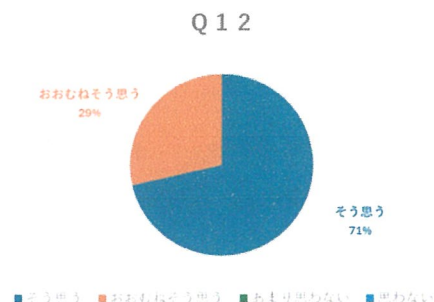
Q11. 子育てについての悩みや、園に対するご意見などを職員と話したり、相談できる環境だったと思いますか。

- ・ と思う…11名 ・ おおむねと思う…3名
- ・ あまり思わない…0名 ・ 思わない…0名



Q12. 総合的に見て、今の園の取り組みに満足していると思いますか。

- ・ と思う…11名 ・ おおむねと思う…3名
- ・ あまり思わない…0名 ・ 思わない…0名



Q13. 今年度を振り返り、ご意見や感想などがございましたら、ご記入ください。

※保護者の皆様のご意見やご要望は、一部内容を抜粋して記載させていただいております。
尚、ご意見などの下の矢印(⇒)は、園からの回答です。

- ・ 大変お世話になりました！ とてもいい先生方に囲まれて、毎日たくさんの経験をさせてもらって、本当に感謝でいっぱいです。
- ・ 初めての保育園で、それに加えて途中入園と言うこともありとても緊張していたのですが、先生方の暖かいご対応にたくさん支えていただきました。母子そろって、とても充実した時間を過ごすことができたことに、感謝してもしきれません。本当にありがとうございました。先生方の事、通っていた時の娘のキラキラした笑顔はずっとずっと忘れません。
- ・ 色々手がかかるとは思いますが、いつもニコニコと見てくださり助かります！楽しく通えているのも先生たちのおかげです。
⇒とても温かいお言葉をいただき、こちらこそ感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。職員一同いつも子ども達の笑顔や、保護者の皆様のお言葉に元気をもらっています。今後も引き続き子ども達はもちろん保護者の皆様にも心地良く通っていただける保育園を目指して頑張っていきたいと思います。
- ・ 子供の体調や怪我など変化を見逃さずに、いつも報告してくださりととてもありがたいです。分からない事があったり判断を迷う事があった時は園長先生や担任の先生方が的確なアドバイスをくださったり、優しいお言葉をかけてくださり母子共に本当に保育園が大好きです。
- ・ きめ細かく見てくださりありがとうございました。
⇒本園の保護者の皆様は、ご家庭での様子も細かく教えて下さり、保育をするうえでとても助けられています。困ったときや、何か話したいときに、気軽にお話いただけるような関係になれるよう精進していきます。

- ・どれを購入しようか迷うくらい写真を沢山撮って頂き、家では見られない姿が見れて良かったです。
- ・保育園が楽しいとこどもが言っているので通わせてよかったなと思いました。インスタの投稿もあり、毎日の様子も知ることができましたが、行事の時だけでもいいのもう少し動画がみられたら良かったです。
➡個人情報の保護に配慮しながら、日々の子どもの様子を撮った写真の販売や、インスタ、ブログなどを通じて随時園での様子をお知らせさせていただいております。動画については、『てのりの』を使用していますが、行事等では、職員がそれぞれの担当の仕事につき、撮影まで手がまわらず、申し訳なく思っています。来年度は、もっと工夫をしながら、少しでも更新頻度を増やしていきたいです。
- ・休みの日でも家で仕事をしたりすることもあります。なので短い時間でもなるべく預けたいのが正直なところです。子供は保育園が楽しいみたいなので、感謝しています。連絡帳も毎日休憩時間に見るのでそれが楽しみでもあります！いつもありがとうございます！
➡保護者の方がお休みの場合は、いつもより早い時間のお迎えにご協力いただきながら、お子様をお預かりしています。週5日お仕事をし、お休みの日の土曜日や日曜日もお子様と向き合っている保護者の皆様には、たまの平日のお休みのときくらいは、保育園にお子様を預け、病院や美容院に行ったりと、ご自分の時間として、有意義に使っていただけたらと思っています。
- ・娘のことにまた妻のことに親身に関わっていただき、保護者として大変助かっています。とても居心地のよい環境だと娘も思っているようで、保育園行きたいと毎日楽しみにしています。ありがとうございます。妻はコドモンのコメントを書くのが、毎日楽しみで、令和の交換日記のように位置付けています。唯一の改善要望としては送迎の際に待ち行列ができてしまうのは、仕方ないことかもしれませんが、夏は外が特に暑いので、その時だけでもシェードがあると助かります。今後もよろしくお願いします。
➡本園はとても小さな園ですので、お家のようにリラックスして過ごしてもらえたらと思っています。また、日々お忙しい中、楽しく連絡帳(コドモン)を記入していただけて、嬉しい限りです。送迎時には、お待たせしてしまい、ご不便をおかけしております。来年の夏は、門扉の開閉の妨げとならないようなシェードの付け方を工夫し、暑さ対策を行っていきたいと思います。貴重なご意見をありがとうございました。

☆ご多忙の中、アンケートにご協力いただき、誠に感謝申し上げます。また、高いご評価をいただき、ありがとうございます。

今回のアンケート結果を今後の保育活動や運営に活かしてまいります。

南行徳せいわ保育園職員一同

総評

保護者アンケートでは、おおむね高評価をいただきました。

今後の改善点も含めて、今年度の自己評価を以下のようにまとめました。

- ・保護者の皆様から、子ども達が毎日楽しく保育園に行っていて通わせて良かったと思ったというご感想や、職員の対応についても好意的なお言葉を多数いただきました。お子様一人ひとりと丁寧に向き合い、保育にあたっている職員の思いが保護者の皆様に伝わったのだと思った。引き続き保護者の皆様と良好な関係を築けるように努めていきたい。
- ・今年度は、園内の研修としては事故防止や不適切保育、感染症対応などについて、マニュアルの見直しや実演も踏まえた事例研修を例年以上に丁寧に行った。また、園外の研修にも積極的に参加し、保健衛生や安全対策、食育、アレルギー対応などについても、一人ひとりが知見を深める事が出来た。来年度は得た知識を職員全体でも共有しながら、安全、安心かつ魅力ある保育を行っていきたい。
- ・感染症予防への取り組みについては、保護者の皆様からは概ね良い評価をいただきましたが、園としてはまだまだ出来る事があるという見解となった。来年度は保育者間でも更にアイディアを出し合い、より子ども達が毎日を健康に過ごせるように工夫していきたい。
- ・インスタやブログはおおむね高評価をいただいたが、動画については更新頻度が十分ではなかった。来年度は、保育の安全を確保しながら撮影する機会を増やし、保護者の皆様にご満足いただけるようにお子様の様子をお届けしたい。
- ・玄関前のシェード設置については、保護者の方からの要望があり、園としても必要性を感じている。来年度は、保護者の皆様やお子様の登園にお邪魔とにならないような設置の仕方を検討し、皆様に心地良く送り迎えをしてもらえるようにしていきたい。

☆より良い保育園を目指して、来年度も全職員で力を合わせて頑張っていきたいと
思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

南行徳せいわ保育園職員一同